

甲斐市 議会だより

No. 53

平成29年 10月25日発行



わはたいぬ



甲斐市マスコットキャラクター

『たくさんの思い出 ありがとう』
(タラマラハイスクール友好交流団さよならパーティー)

撮影場所: セレス甲府

今号の見どころ

第3回定例会	2 ページ
ここが聞きたい一般質問	11 ページ
第3回臨時会	18 ページ
議会防災訓練を実施・編集後記	19 ページ
市民の声・議会傍聴記	20 ページ



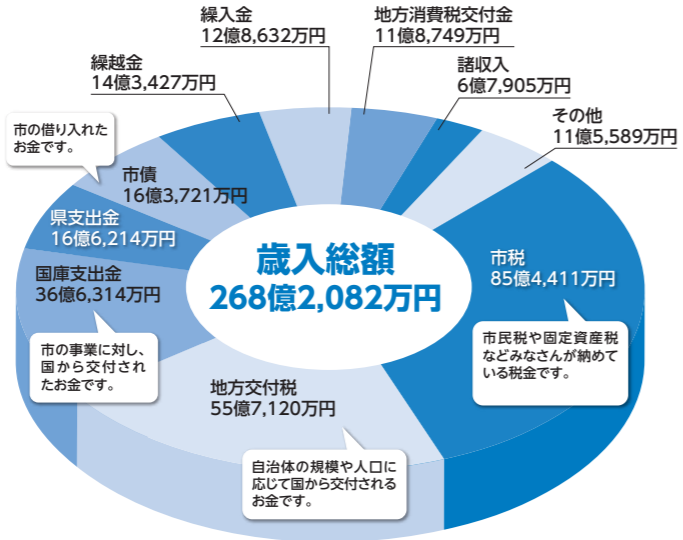
KAI City



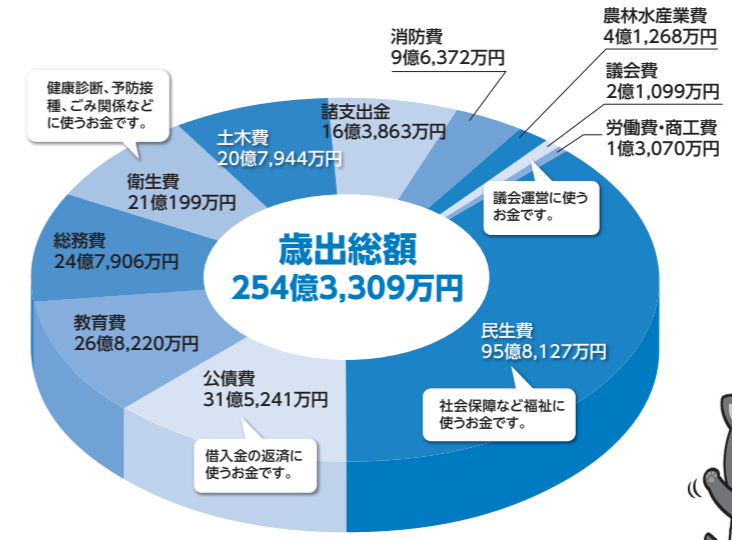
平成28年度
決算

平成28年度 一般会計歳出決算 254億 3,309万円を認定
社会保障関係費増加するも 実質単年度収支※1は、黒字

2年
続けて



ふるさと応援寄附金パンフレット



討論の末 賛成19対反対2で認定!!

賛成討論 長谷部 集 議員

増加する社会保障関係経費に的確に対応する中で、政策課題の着実な推進と健全財政の堅持を基本とし、施策の選択と集中を図るなか、効率的・効果的な予算執行がなされているものと総括することができます。また、今後、少子高齢化社会が着実に進展し、社会保障経費が増加していく状況を鑑みると、より一層の歳出削減と歳入確保が求められると考える。本市の将来像である『緑と活力あふれる生活快適都市』の実現に向け、将来を見据えた的確な判断と、臨機応変な実行力を備えた財政運営により、更なる本市の飛躍を期待し、賛成討論とします。

反対討論 松井 豊 議員

普通会計の主要指標が概ね良好に推進しており、行政全般への一定の配慮とエアコンの設置については評価できる。しかし、歳入では市民の消費税納入分約130億円に対し、消費税交付金が11億円余しかないことや、サテライト双葉の公営賭博売上金の納入は納得できない。歳出では、行政サービスの根基をなす正規職員の人件費が県内最下位であること。商工費の充実と住宅リフォーム助成制度の導入、中学3年生までの医療費を窓口無料にすべき。マイナンバー制度とバイオマス事業にも問題が多い。また国に対しても、地方財政のさらなる充実を要求すべき。

●会計別の決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支
一般会計	268億2,082万円	254億3,309万円	13億8,773万円	1億2,873万円	12億5,900万円
国民健康保険	89億 952万円	85億3,084万円	3億7,868万円	0	3億7,868万円
後期高齢者医療	6億 1,387万円	6億 1,301万円	86万円	0	86万円
介護保険	44億5,219万円	43億7,182万円	8,037万円	0	8,037万円
介護サービス	1,779万円	1,678万円	101万円	0	101万円
住宅新築資金等貸付事業	112万円	92万円	20万円	0	20万円
簡易水道事業	9,472万円	9,469万円	3万円		3万円
地域し尿処理施設	2,466万円	2,414万円	52万円	0	52万円
農業集落排水事業	1,147万円	1,135万円	12万円	0	12万円
下水道事業	22億 695万円	21億9,128万円	1,567万円	109万円	1,458万円
合併浄化槽事業	2,216万円	2,205万円	11万円	0	11万円
水道事業会計※2	8億8,788万円	11億7,282万円	△2億8,494万円		

※2 水道事業会計での支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金および当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

※1 実質単年度収支…単年度の収支から、実質的な黒字要素（財政調整基金の積み立て、取り崩しなど）を加減したものを

●このような事業に使われました。

事業名	概要	金額
塩崎駅周辺整備事業	塩崎架道橋改築工事、市道新町山本線道路改良工事などの事業	1億884万円
地方創生加速化交付金事業	焼酎大式CM製作、首都圏に向けた広告塔事業、自分にあった方法で健康づくりに取り組み、ポイントを貯める「甲斐市健康ポイント事業」などの事業	6,073万円
母子保健事業	健康増進課を「子育て世代包括支援センター」と位置づけ、産前から切れ目のない子育て支援の実現を図る「甲斐市版ネウボラ推進プロジェクト」などの事業	9,700万円
災害対策整備事業	地域における啓発活動や訓練の実施、災害時備蓄食料等の購入、有事の際には避難所運営支援などを行う甲斐市防災リーダーの養成講習などの事業	1,171万円
ふるさと応援寄附金事業	民間のウェブサイトの活用や、様々な返礼品を用意し、甲斐市への寄附金の増収を図る事業 なお、平成28年度の寄附金の総額は、1億4,535万円であった。	6,564万円



母子保健事業



焼酎大式ポスター



塩崎駅

平成29年
第3回定例会

定例会のあらまし
 平成29年第3回定例会は、9月12日(火)から10月2日(月)までの会期で開かれました。市長から、条例、補正予算、決算の認定などの議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決および認定されました。定例会の様子は、議会ホームページで録画中継を配信していますので、ぜひご視聴ください。

5日間にわたり徹底検証

平成28年度決算審査特別委員会レポート

平成28年度の決算審査は、委員20人による決算審査特別委員会(三浦委員長、滝川副委員長)を設置し、9月22日から28日までの間、延べ5日間審査を行いました。委員会での質疑の一部を抜粋してお伝えします。

歳入

Q 市民税等滞納による差し押さえの件数と競売による配当額は。

A 平成28年度については、192件の差し押さえを執行している。そのうち、動産を公売し、税への充当は17万2,081円であった。

Q 保育料の不納欠損の人数および理由は。

A 5名分の不能欠損であり、理由としては、転出先不明などの時効によるものである。

Q サテライト双葉からの雑入については、売上の何%が収入となるか。

A 競輪、競艇、オートレースについては、売上の1%、競馬は0.5%であり、総額として、4,284万円ほどの収入となる。なお、収入は、ごども医療費助成事業の財源としている。

Q 市営住宅使用料(家賃)について、滞納状況は。

A 平成28年度末で20人おり、一括納入できない方は、分納誓約書により順次、納入していただいている。

Q LEDの防犯灯の設置にどれくらいかかるか。

A LEDの防犯灯の設置には、電柱につける場合は、2万7千円ほどがかかる。電柱がない場合は、7万9千円ほどかかる。

Q 不法投棄件数の推移は。

A 実績として、平成28年度で、8,515kg、平成27年度で10,478kgであり、平成28年度は減っているが、年度により変動がある。

Q 地域おこし協力隊には、さつまいもの栽培だけでなく、広い分野で力を発揮してほしいが。

A 地域おこし協力隊は、さつまいもの栽培のほか、赤坂とまとの植え付け、農の駅やクラインガルテンでは販売所の改善など集客のための提案などの活動を行っている。



地域おこし協力隊のさつまいも栽培

歳出

Q 市が非常用に備蓄している食料と水の数は。また、避難所用の簡易ベットやトイレなどの備蓄数は。

A 平成28年度でアルファ米5万6266食、500mlペットボトル4万8千本備蓄している。避難所用の簡易ベットは、68台、トイレは、45基、プライベートルームは、41個備蓄している。



防災訓練の様子

Q 平成28年度の臨時福祉給付金における給付率および未申請者数は。

A 給付率は84%、未申請者数は、1,979人である。

Q 外国人講師を増員する計画はあるのか。

A 現在は、全ての小中学校で外国人講師の活用ができています。今後は、地域の人材の活用を含めて検討していきます。

Q 甲斐市民バスの路線ごとの年間の利用人数は。

A 山梨大学医学部付属病院線18,105人、竜王双葉線1,241人、敷島双葉線2,182人、敷島北部線2,949人、双葉北部線1,089人、合計25,566人が利用している。

Q 学校教育支援員の人数は他市に比べてどうか。

A 学校教育支援員の人数は、県内でトップクラスであり、充実している。なお、全ての方が教員免許を取得しているため、学校で重要な役割を担っていると考えている。

Q 消防団員は火災および風水害等でどれくらい出動しているのか。

A 平成28年度は、火災16件、訓練228件、警防調査出動183件、特別警戒出動が130件、風水害3件、風水害の時の警戒出動が9件、イベントなどその他166件出動している。

Q 再任用職員の今後の見込みは。

A 再任用職員は定年退職者を対象としている。今後は65歳までが再任用期間となるため、増える見込みである。

Q マイナンバー制度開始に伴い、平成26年度からシステム改修等の費用はどれくらいか。

A 平成26年から3年間で1億9千万円ほどシステム改修が行われている。

Q 高齢者と子どもの帰り道ふれあい事業の支出の内訳は。

A 事業で使うベストやブルジンの購入費、団体総合補償制度費用、保険への掛け金などである。



高齢者と子どもの帰り道ふれあい事業

Q 竜王駅魅力発信協議会補助金の使途の内訳は。

A 駅前のイルミネーション、南口の駅前ひろばのBGM機器の設置、山県大式像PRのイベントの経費である。



竜王駅前イルミネーション

Q 一時預かり事業および延長保育は、全ての公立の保育園で実施しているのか。

A 全ての公立保育園で実施している。

Q 今後のマスコットキャラクターの活動は。

A ①市外での活動を増やす、②産業振興、③マスコットの活用という目標を掲げて活動していく。



甲斐市営業部長 やはたいぬ

平成29年度一般会計補正予算(第3号) 敷島小学校大規模改修工事費など2億3,729万円増額を可決 しきしま幼稚園跡地に古墳時代の遺構・遺物が見つかる

●おもな歳入(財源)

市債	1億2,580万円
繰入金	4,585万円
国庫支出金	6,230万円
県支出金	284万円
寄附金	50万円

一般会計補正予算(第3号)は、市債、国庫補助金、基金繰入金などを財源に、小学校費、総務管理費、社会福祉費などの増額の補正予算が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました。



子育て世代包括支援センター

●おもな歳出(使いみち) ※青字と△は減額

教育費	敷島小学校費、文化財調査事業、関係職員費	1億6,449万円
民生費	臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業、助産・母子生活支援事業、関係職員費	3,525万円
総務費	関係職員費	2,790万円
土木費	土木総務事業(山梨県災害時避難路通行確保対策事業費補助金)、関係職員費	848万円
衛生費	母子保健事業、関係職員費	662万円
消防費	消火栓負担金(飲料水兼用耐震性貯水槽修繕)、関係職員費	171万円
商工費	商工振興事業(委員報酬)、関係職員費	69万円
議会費	関係職員費	40万円
労働費	関係職員費	2万円
農林水産業費	有害鳥獣捕獲等対策事業、関係職員費	△827万円

●特別会計および水道事業会計補正予算 ※青字と△は減額

会計名	予算額	補正額	総額
国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	92億5,845万円	△275万円	92億5,570万円
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	6億6,643万円	169万円	6億6,812万円
介護保険特別会計補正予算(第1号)	46億2,370万円	739万円	46億3,109万円
簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	9,318万円	99万円	9,417万円
地域し尿処理施設特別会計補正予算(第1号)	1,917万円	△225万円	1,692万円
下水道事業特別会計補正予算(第1号)	23億8,189万円	225万円	23億8,414万円
水道事業会計補正予算(第2号)	15億6,423万円	471万円	15億6,894万円

条例の審査

今定例会で審査した条例の一部を紹介します。

甲斐市工場立地法に基づく緑地面積率等に係る準則を定める条例の制定の件を可決

地域の実情に応じ緑地面積率等の緩和を行い、現在稼働している工場敷地の有効活用の促進や、新規工場の誘致を図ることを目的とし、条例を制定するものです。

●主な質疑

Q 緑地面積率は、甲斐市独自でもう少し緩和できるのか。

A 国の基準の最低ラインに合わせているため、これ以上は緩和できない。

補正予算事業の紹介

◇補正予算の可決に伴い、新たに実施される事業など一部を紹介します。

敷島小学校施設整備費[1億6,800万円]

国の交付金の内示に伴い、甲斐市立敷島小学校の校舎南館および北館の内装や機械・電気設備などの大規模改修工事を行う事業です。

●主な質疑

Q 学校の施設整備は、今後どのような順番で実施していくのか。

A 今年と来年の2か年で学校施設の長寿命化計画を策定するので、計画に基づき施設整備を実施していく。



敷島小学校

母子保健事業[100万円]

甲斐市の健康増進課は、「子育て世代包括支援センター」として子育て支援などのワンストップ支援の拠点となっています。今回、プライバシーに配慮した相談窓口の環境整備を行うための専用の相談室を設置する事業です。

●主な質疑

Q どこに相談室を設置するのか。

A 市役所本館1階にある健康増進課事務室の前に、相談室(2部屋)の設置を予定している。

文化財調査事業[407万円]

しきしま幼稚園跡地(宮地)に保育園を建設するにあたり、試掘調査の結果、文化財保護法に基づく、埋蔵文化財発掘調査を実施する事業です。調査期間は2か月半を予定し、作業員は述べ250人を見込んでいます。

●主な質疑

Q 試掘の段階で出土した遺構・遺物は。

A 古墳時代の住居跡や土器などが出土した。

Q 出土品の管理は。

A 出土した土器等は、整理分析後、一般公開で展示し、その後は収蔵庫へ保管する。



古墳時代の住居跡

なぜ文化財の調査が必要なの??

文化財は一度失ってしまうと復元が非常に難しく、あるいは2度と復元ができない場合もあります。その結果、先人が残した地域の歴史や文化は永久に失われてしまいます。

そのため、工事などでやむをえず遺跡が破壊される場合には、発掘調査(記録保存)をする必要があります。発掘調査をしておけば、遺跡自体は失われても「ここに遺跡があった」という記録は未来の人たちに残すことができます。

しきしま幼稚園跡地でも、古墳時代の人たちが残した土器などの文化財が確認されたため、工事の前に発掘調査をして記録保存をすることとなりました。



須恵器出土状況



土器出土状況

請願審査の結果および意見書の提出

請願の内容

「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書」⇒ **採択（全会一致）**

【請願者】甲斐市PTA連絡協議会 会長 亀田和範、甲斐市公立小中学校長会 会長 大柴剛一、
甲斐市公立小中学校教頭会 会長 丸茂和也、山梨県教職員組合中巨摩支部 執行委員長 諸里嘉史
【紹介議員】横山洋介、滝川美幸

意見書の提出

「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書」⇒ **可決（全会一致）**

要望事項

- 1 少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD 諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため30人以下学級とすること。
- 2 義務教育の根幹である、教育の機会均等・水準確保・無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持すること。
- 3 教育条件の格差解消を図るため、地方交付税を含む国における教育予算を拡充すること

提出先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 文部科学大臣 財務大臣 総務大臣

請願の内容

「テロ等準備罪」を新設する改正組織犯罪処罰法の廃止を求める意見書提出への請願⇒ **不採択**

【請願者】戦争させない甲斐市民ネット 代表 谷口和男
【紹介議員】樋泉明広

●定例会人事

教育委員会委員 任期満了に伴い、長田明美氏（中下条）の任命（再任）に対し同意しました。

市民と議会の対話集会を11月に開催

市議会では、開かれた議会への取り組みとして、本年も『市民と議会の対話集会』を開催します。

	敷島地区	竜王地区
開催日時	11月9日（木）19:00～	11月17日（金）19:00～
会場	敷島総合文化会館（視聴覚室）	竜王東児童センター（遊戯室）
対象地区	上町北、上町南、敷島堅町 他	富竹新田1区、2区、3区、4区 他
内容	●議会報告会（これまでの議会改革の歩み） ●意見交換 テーマ：「まちづくり」について、その他	

【昨年の市民と議会の対話集会】



新田公民館



中八幡公会堂

条例・補正予算

委員会レポート

今定例会における各常任委員会での議案審査の質疑を抜粋してお伝えします。

（9月15、19日開催）

総務教育常任委員会

補正 職員人件費 3,079 万円の増額

概要：平成 29 年 4 月 1 日の人事異動や昇給等に伴う給料月額および共済費の事業主負担の増額

Q 共済費の事業主負担は、何割増えたのか。

A 共済費の事業主負担の割合は、何種目があるが、一例を挙げると 0.3% 増えている。

補正 消火栓負担金 171 万円の増額

概要：市の指定避難場所の双葉西小学校に設置している飲料水兼用耐震性貯水槽の遮断弁等の動作不良に伴う修繕に要する経費の増額

Q 年 2 回の点検内容は。

A 遮断弁の作動確認、貯水槽の圧力検査、水垢の付着、消耗部品の破損などを実施している。



双葉西小学校耐震性貯水槽の現場

厚生環境常任委員会

条例 甲斐市介護保険条例の一部改正の件

概要：地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、所要の改正を行うもの

Q 今回の改正で、「第 1 号被保険者」を「被保険者」とした理由は。

A 「第 1 号被保険者」は、65 歳以上、「第 2 号被保険者」は、40 歳から 64 歳までとしているが、今回、「第 1 号被保険者」だけでなく「第 2 号被保険者」も含めて罰則の対象とするものである。

補正 臨時福祉給付（経済対策分）給付事業 2,084 万円の増額

概要：臨時福祉給付金の給付対象者の増加が見込まれるための増額

Q 給付対象が増える理由は。

A 修正申告などによる課税更正、市内児童福祉施設の提供、未申告者への申告勧奨に伴うものなどである。



厚生環境常任委員会

補正 次世代育成支援対策事業 8 万円の増額

概要：保護者等が疾病等により、家庭において児童を養育することが困難になった場合に、市が委託する乳児院での宿泊を伴った一時預かり事業費の増額

Q 利用者がどれくらい増えると見込んでいるか。

A 現在の状況は、31 泊利用しているが、今年度末までにさらに 23 泊増えると見込んでいる。

建設経済常任委員会

補正 有害鳥獣捕獲等対策事業 119 万円の増額

概要：下福沢地内の鳥獣害防止柵（6 箇所）の修繕に伴う増額

Q 防止柵の全長はどれくらいあるのか。

A 18.6km 設置している。

Q 修繕の内訳は。

A 金網の修繕が 2 箇所、鋼管 2 箇所、鉄扉 2 箇所である。



破損した鳥獣害防止柵の様子

補正 商工振興事業 9 万円の増額

概要：甲斐市中小企業・小規模企業振興会会議規則の制定に伴う、振興会議委員報酬の増額

Q 会議での調査項目など国のガイドラインはないのか。

A 国のガイドラインはなく、甲斐市の中小企業の振興を図る上で、独自で調査・研究・検証を行う会議である。



甲斐市森林整備計画の基本目的は 市長▶ 長期的な視点に立った森林づくりの施策の方向などを定める

甲斐市民クラブ 齊藤 芳夫 議員

齊藤 森林の現状、整備の基本目的、重点とその理由は。

市長 本市の森林は約3,100ha、市の総面積の44%ほど、県有林が910ha、民有林が2,200haほど、市内を流れる河川の水源地域である。半数以上が天然林である一方、人工林である針葉樹林のアカマツは、松くい虫被害木が増加している。これらの除去に取り組み、木質バイオマス発電の燃料の一部として有効活用し、地域の活性化を図るとともに、健全な森林整備を進める考えである。

齊藤 北部の県有林は、間伐材が林地残材として放置されている。搬出ししないと危険と考えられる。県の見解はどうか。

市長 価値のないものは残材としておく方が将来腐葉土になることや雑草繁茂の抑制になり好影響と考え、むやみに処分しないとの説明であった。

国が検討している(仮称)森林環境税について

金丸 国は、育児と介護のダブルケアの実態に関する調査および結果を公表した。育児と介護の両方を行わなければならないという負担を強いられ悩まれている方がいると思うがどうか。



森林整備の研修

齊藤 検討中の(仮称)森林環境税は問題が山積みしている。市長の率直な考えを聞く。

市長 制度設計をしている段階なので、意見は述べられないが、今後、新たな制度を期待している。

齊藤 配分方法に大きな不公平感が残ると思われる。本市の整備計画に予算的に大きな期待が持てるか。

市長 新税の使途は、市町村が行う間伐等を主な内容に検討中であると聞く。今後も検討会の動向を注視していきたいと考えている。

ダブルケア支援について実態調査を行うべきと考えるが 市長▶ 各相談窓口を通しダブルケアの把握に努めていく

公明党 金丸 幸司 議員



金丸 国は、育児と介護のダブルケアの実態に関する調査および結果を公表した。育児と介護の両方を行わなければならないという負担を強いられ悩まれている方がいると思うがどうか。

市長 近年、晩婚化を背景に育児期にある方が親の介護も同時に行わなければならないという問題が生じている。現在、子育てについては、母子相談窓口、介護については、地域包括支援センターなどで相談に対応しており、複数の課題を抱えている相談者には、必要な関係機関に繋いでいる。

金丸 ダブルケア支援に先進的に取り組んでいる自治体がある。独自の入所選考指針を策定し、より細やかな評価点区分を設け実施している。導入する考えはあるか。

福祉部長 育児と介護のダブルケアを行わなければならない人が予想されるので、先進事例等を研究していきたいと考えている。

指定避難所の運営について

金丸 災害時、避難所では多



避難所宿泊訓練の様子

くの被災者の方が避難して行く。避難所運営について何をすべきか各自治会同士の協議を行うべきと考えるが、**総務部長** 自治会からの要望により随時、指定避難所運営委員会訓練の実施を支援していく。

金丸 「避難準備情報」の名称が新しく「避難準備・高齢者等避難開始」に変更したことがわかる、解りやすい表など作成し、周知したかどうか。

総務部長 表を作成し、各公民館や各自治会へ配布する。



信玄堤の観光施策の状況については 市長▶ 「聖牛」モニュメントを皇太子殿下が視察され、治水技術を国連本部で紹介された

甲斐市民クラブ 横山 洋介 議員

横山 およそ40年後に「信玄堤」は築造500年の節目を迎えるが、次世代への財産として市民を中心とした公園整備を今から行うべきと考えるがいかがか。

建設産業部長 国や関係機関と連携して、地域住民や有識者などが参加するワークショップや懇話会等の立ち上げなどについて、今後時間をかけて検討していく。

横山 観光は見るだけから滞在体験型へと変化している。本市には磨けば輝くものがある。観光振興施策を考えた観光ターゲットを要望する。



信玄堤

家庭ごみの排出量の推移状況はどうなっているのか。

市長 本市の人口はほぼ横ばいであるが、平成18年度をピークに一人当たりのごみ排出量は589.5g、約14%減となっている。

横山 市の「指定ごみ袋の取り扱い形態を見直し、指定ごみ袋の値下げもしくはごみ処理経費の補填増を検討してはどうか。

生活環境部長 市の製造卸一括方式は現行の民間事業者卸委託に比べ十分な収益が得られないため現在のところ考えていない。

横山 ごみ処理に係る負担金の状況は。

生活環境部長 現在、2広域のごみ処理をしている関係上、6〜7億円の負担金となっており、1広域で処理している近隣同規模自治体と比べ2倍ほどの負担増となっている。

横山 負担が軽くなる「ごみ処理広域一元化」に向け、市長の手腕を振るって主導的に他市町をまとめてほしい。

防災対策と自主防災組織の強化について聞く 市長▶ 各避難所に適合した運営マニュアルに見直していく

颯新クラブ 小澤 重則 議員



小澤 東海地震の予知を前提とした大規模地震対策特別措置法に基づく防災対応が見直される。南海トラフ巨大地震の対策強化に向け中央防災会議の有識者会議がまとめた報告者案で確度の高い予測は困難と明記された。近年多くの地震学者が指摘して来た事だ。地震はいつ、どこで起きるか分からないと、改めて認識して、備える必要があるだろう。併せて県や市町村、学校、自治会などで行う防災訓練も突発型に対応できるように、実態に即した見直しが欠かせない。本市でも各指定避難場所に合わせた運営マニュアルが必要と考えるがいかがか。

市長 現在備えている各避難所ごとの運営マニュアルについては、随時、市、自治会、学校等により避難所ごとに協議研修等を行い、県の指針も踏まえ、より各指定避難場所に適合した運営マニュアルとなるよう見直しを進めていく。

小澤 県では地区防災計画およびマップは避難所ごとに策定し、訓練も求めているが各自治会への指導など、ど



防災訓練の様子

双葉中は35人学級が実現していない、市内他中学校はどうか 教育長▶双葉中以外はすべて35人以下のクラス編成

創政甲斐クラブ 長谷部 集 議員



教育長 トイレ数、水飲み場、蛇口数ともに双葉中が最も少ない。
長谷部 全てにおいて生徒数に対し少なすぎる。男子小便器においては学年に4基

双葉中のトイレと水飲み場は市内他中学校と比較しどうか

教育長 普通教室同様に長寿命化計画で検討する。

長谷部 3年生の教室を増やすため更衣室が廃止され現在会議室で着替えている。改めての設置が必要。

教育部長 平成33年度前後が生徒数のピーク。現在より約94人増で教室数が足りなくなる予測。これらのことを含め検討する。

長谷部 長寿命化計画では時間が掛りすぎ生徒数の急増に間に合わない。

教育長 今年度から策定する学校施設長寿命化計画で検討する。

長谷部 今後の生徒数の増加を見込むと40人学級での対応もできなくなる。各階の特別教室を新館に移設し、普通教室を増設できないか。



双葉中学校トイレ

教育部長 構造上の可能性や費用を検討し、他の対応策も研究する。

長谷部 双葉中には他にも様々な課題があるが、優先的早急な対応を要望する。

教育部長 地形や構造上、スロープの設置は難しい。

長谷部 本館2階から渡り廊下を掛けることはできないか。

教育部長 生徒の体調管理においても適切な設置が望ましいと考え今後検討する。

長谷部 体育館へ上がる階段は非常に急で滑りやすく危険。バリアフリーの観点からも検討が必要。

教育部長 しかなく、休み時間は常に混雑している。

一般廃棄物処理基本計画の総括について 市長▶目標年度の29年についても現状維持は可能な状況にある

創政甲斐クラブ 内藤 久歳 議員



生活環境部長 第一次甲斐市一般廃棄物処理基本計画における現状値である平成17年度実績としては、一万八千七百七十七トンだが、平成18年度の実績が、平成18年度実績として一万八千三百九十九トン。ピークに年々減少し、平成28年度実績においては、一万六千二百二十八トンと

内藤 市民一人当たりの排出量は減少し、目標は達成できるとのことだが、家庭系における、全体のごみの総量の推移はどうなっているのか。

市長 計画では、平成20年度から平成29年度までの10年間で家庭から排出されるごみの量については、計画終了年度となる平成29年度には1日一人当たりの排出量は六百二十四グラムへ減量する目標を掲げたところ市民意識の向上から、排出量は年々、減少傾向になっていて、平成28年度の実績は、五百九十グラムであり、目標年度である平成29年度についても現状維持は可能であると考えている。

内藤 処理基本計画に掲げたごみ減量化の達成状況について聞く。



部活動の様子

なっている。
教育現場の働き方改革の推進を

教育長 多忙化対策検討委員会が策定される計画に基づき、現在多忙化改善に向け、会議や調査報告書の効率化を図るとともに、本市教育委員会主催の教職員研修の回数や内容の見直しを行っている。今年度末には、改善状況の確認と検証を行い、教職員の多忙化を解消し、子どもたちと向き合う時間を確保するため、県教育委員会と連携し、学校を支援する取り組みを推進していく。

山梨県におけるごみ処理広域化計画について 市長▶スケールメリットをいかしたごみ処理施設の広域化が必要である

颯新クラブ 有泉 庸一郎 議員



有泉 基本計画の策定について聞く。

山梨県緑化センター跡地活用について

市長 緑化センター跡地活用の考え方として、既存施設

有泉 一部事務組合や他市町との話し合いの状況について聞く。

市長 ごみ処理施設の広域化については、一部事務組合の構成市町の理解が不可欠であり、また広域化の時期等についても、関係機関と協議を進めていく。

有泉 ごみ処理に対する本市の方向性について聞く。

市長 本市においては、2つの一部事務組合でごみ処理を行っていることから、少しでも経費の削減を図るため、ごみの減量化について取り組みを進めている。特に近年では、生ごみの削減に着目し、生ごみの水きりの呼び掛けや、液肥化についても研究している。市としての将来的なごみ処理の方向性として、スケールメリットをいかしたごみ処理施設の広域化が必要であると考えている。

有泉 甲斐市地域防災計画の見直し後の防災・減災対策の見直し等について。

甲斐市の防災・減災対策は

福祉部長 低所得者には保険料負担軽減対策をしている。県市長会が国に自治体の財政負担や被保険者の保険料・利用料軽減に努めるよう要望している。

福祉部長 低所得者には保険料負担軽減対策をしている。県市長会が国に自治体の財政負担や被保険者の保険料・利用料軽減に努めるよう要望している。

有泉 介護保険料が1.9倍の月額5,100円に引き上げられ、全国・本市も保険料の滞納者が増えている。滞納者への利用料の罰則は止めべきだが。

市長 介護保険料が2割・3割負担も44,400円の同額のため影響は少ない。また65歳以上の介護保険料の見直しは、3か年の介護サービス利用見込量を基に見直し作業を行っている。



山梨県緑化センター跡地

改正介護保険制度のねらいは 市長▶介護保険制度の持続性の確保のためである

日本共産党甲斐市議員 樋泉 明広 議員



有泉 介護利用料が来年8月から3割負担になる現役並み所得者への影響と保険料の見直し等について聞く。

市長 介護保険料が2割・3割負担も44,400円の同額のため影響は少ない。また65歳以上の介護保険料の見直しは、3か年の介護サービス利用見込量を基に見直し作業を行っている。

福祉部長 低所得者には保険料負担軽減対策をしている。県市長会が国に自治体の財政負担や被保険者の保険料・利用料軽減に努めるよう要望している。

有泉 介護保険料が1.9倍の月額5,100円に引き上げられ、全国・本市も保険料の滞納者が増えている。滞納者への利用料の罰則は止めべきだが。

市長 介護保険料が2割・3割負担も44,400円の同額のため影響は少ない。また65歳以上の介護保険料の見直しは、3か年の介護サービス利用見込量を基に見直し作業を行っている。

有泉 一部事務組合や他市町との話し合いの状況について聞く。



介護の様子

市長 災害時の医療救護活動は、医師会と「災害時の医療救護活動に関する協定」を結び、医療救護班の編成および派遣を要請することになっている。また、「甲斐市大規模災害時医療救護活動マニュアル」を策定し、万全な対策を講じている。

通電火災防止に感震ブレーカー設置の推進を

市長▶ 広報・ホームページ等で周知活動していく

公明党 保坂 芳子 議員



保坂 学校や市としての具体的取り組みは、**教育部長** 「保健体育」で喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為が心身に与える影響や受動喫煙防止対策等について

市長 喫煙率の高い30代・50代に対する禁煙対策、受動喫煙防止のキャンペーン活動の実施を検討している。

保坂 避難所での聴覚障がい者の支援は、**市長** 地域で活躍できる手話通訳者を育成するため養成講座を引き続き開催する。

保坂 火災報知器設置は義務付けられているが、**総務部長** 本市の設置率は全国・県の数値を下回っており、消防本部・消防団や自治会等と連携を強化し、広く周知していく。



全家庭に設置義務のある火災報知器

保坂 学校での暴力と体罰に関する現状と対応は、**教育長** 昨年度の児童生徒の暴力行為は、小学校で7件、中学校で6件発生し、教職員の体罰はない。児童生徒の暴力行為に対しては、職員一丸となって対応し、安心して学べる学校環境を確保していく。

保坂 子育て健康部長 大勢の市民が集まる機会を利用し、肺の模型やたばこに含まれるタールの実物を展示するなど積極的に禁煙および受動喫煙防止対策を講じていく。

保坂 叩かない子育て、子どもが伸びるしつけ教育の奨励を、**市長** しつけであったりも体罰はいけないことや「叩かない子育て」の重要性を周知啓発していく。

議会をお持ちのスマートフォンやタブレットでもご視聴できるようになりました。

ご視聴は、甲斐市議会ホームページから

平成29年5月の臨時会から、議会活性化の取り組みとして、議会活動を広く公開するため、議場で行われる会議の様子をパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでも、ライブ中継（会議中）と録画中継（常時）で配信しています。

次のQRコードで簡単にアクセスできますので、お気軽にご視聴ください。



で簡単アクセス!!



甲斐市議会ホームページアドレス
<http://www.kai-shigikai.jp/>

甲斐市議会

検索

甲斐市議会でご検索してください。

甲斐市の観光振興と観光客増について

市長▶ 市の重要課題として第2次甲斐市総合計画の目標に掲げている

颯新クラブ 清水 正二 議員



清水 更なる観光客増にむけた施策について

市長 他市に比べて、季節が限定される観光スポットが多いため、年間を通じた観光誘致が困難である。今後、都内マルシェや交流市等の県外大型イベント、JR駅や中央道SAにて特産品販売および観光宣伝事業を継続し、近隣市との連携も視野に「御岳昇仙峡」とのタイアップ事業、マスコットキャラクター活動の広域化による認知の拡大を図り対策を検討する。

清水 甲斐市と昇仙峡を結ぶ昇仙峡ラインの桜橋の状況について

建設産業部長 市としても「桜橋」架け替え事業の早期完成に向け県と連携を図っていく。地元からの拡幅要望書を県に進達したところである。

家庭系ごみのリサイクル率低下に対する要因と今後の推進対策について

市長 リサイクルステーションによる拠点回収の量は横ばいだが、大型商業施設の資源回収の利用者の増加が考えられる。今後、家庭の



竜王リサイクルステーションの様子

ごみの中で、資源物として分別回収できる余地は多く市としてさらなる資源物・有価物の回収を検討していく。

甲斐市の職員採用試験方法は

市長 行政、社会福祉士、保育士、保健師、管理栄養士の職種において募集、1次試験で学力試験を実施、合格者を2次試験で論文、総務部長と人事課長が採点を行う集団討論、個人面接を行い、2次合格者を3次試験で市長、副市長、教育長、総務部長が採点を行うプレゼンテーションおよび個人面接を実施、最終合格者を決定している。1次、2次試験は問題提供および採点を外部に委託している。

赤坂台を中心とした開発状況と今後の計画は

市長▶ 現在、この地域において具体的な計画はない

甲斐市民クラブ 金丸 寛 議員



金丸 市の中心的な場所にある赤坂台の活用として、公共施設や観光スポットとしての街づくりは考えられないか。所有者の高齢化により使用に悩んでいる人も多い。市として具体的な計画はあるのか。

市長 この区域において公共施設等の整備計画はない。市街化調整区域内での土地利用に対する規制緩和を目的に条例を制定し、約64haが緩和の対象となった。一定条件を満たすと、個人住宅建築や小規模商業、サービス業等の土地利用が可能になった。

他市で問題になった採用時の不正が市民からすると気がかりである。公平性は担保されているか

市長 一次の学力、二次の論文試験は外部業者に委託、三次の面接試験は採用者が同一の採点割合で合議なく点数化し、合計点を順位付けして可否の判定をしている。従って公平性は十分担保されていると考えている。

金丸 三次の面接等に市長の立会いがあるが、今後この方式でいくのか。

総務部長 任命権者の責務と考えるので、公平・公正・透明性を確保して実施していく。

焼酎大市の「コマース」シャル効果と今後

市長 予約が14%から57%になり大いに効果があった。金丸 生産から加工・販売までを市内で出来ないか。



赤坂地区


議会防災訓練を実施

総合防災訓練において福祉避難所および関係機関合同訓練の視察を行いました。

市議会では、市議会災害対策本部設置規程及び市議会災害対策本部対応マニュアルにより、9月3日の市防災訓練に併せて、議会防災訓練を行いました。

当日は、本部長（議長）、副本部長（副議長）、本部長（総務教育・厚生環境・建設経済の常任委員長）による市議会災害対策本部を設置して、その後、福祉避難所開設準備訓練などを行った敷島保健福祉センターおよび敷島南小学校の関係機関合同訓練などの視察を行いました。

また、本部長以外の各議員については、各地区の一時避難場所での避難訓練に参加して、参加人数や状況を市議会本部へ報告する伝達訓練などを行いました。



敷島保健センターの医療救護訓練の視察

議会だよりの表紙写真を募集しています!!

あなたの撮った写真で表紙を飾ってみませんか?




送付先 〒400-0192 甲斐市篠原2610番地 甲斐市議会事務局 庶務・議事係 Email:gikaishomu@city.kai.yamanashi.jp

農業委員会委員を同意 平成29年第3回臨時会が開催されました。

臨時会のあらまし 平成29年第3回臨時会は、8月7日に1日間の会期で開かれました。市長から農業委員会委員の任命の件の議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり同意しました。

農業委員会委員 任期 平成29年9月1日～平成32年8月31日

議席番号	氏名	地区	議席番号	氏名	地区
1	花田 弘樹	下今井	11	中澤 恒之	大 埜
2	柘津 豊	宇津谷	12	内藤 雅英	篠 原
3	山本 重高	獅子平	13	小林 一彦	大下条
4	大木 久士	龍 地	14	遠山佐奈江	竜 王
5	山本 修	吉 沢	15	小宮山敏春	西八幡
6	飯室公太郎	菖蒲澤	16	小宮山賢太郎	大久保
7	矢崎 富藏	岩 森	17	坂本 文尚	西八幡
8	雨宮行比古	宇津谷	18	神澤 安行	中下条
9	齋藤 一明	竜 王	19	今村 正城	龍 地
10	窪田 真己	上福沢			



平成29年 第3回 臨時会 議案審議結果

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 除は地方自治法第117条の除斥

議案番号	議案名	議決 月日	議決 結果	創政甲斐クラブ				甲斐市民クラブ				新政クラブ		颯新クラブ		日本共産党 甲斐市支部		公明党								
				11 米山 昇	12 山本 今朝雄	14 長谷部 集	15 三浦 進吾	16 山本 英俊	17 内藤 久歳	18 藤原 正夫	1 横山 洋介	3 滝川 美幸	4 五味 武彦	5 金丸 芳夫	10 齊藤 厚	6 赤澤 宗光	19 池神 哲子	20 小澤 重則	7 清水 正二	9 有泉 庸一郎	13 松井 明豊	8 樋原 明	22 金丸 幸司	2 保坂 芳子		
同意第 2号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意第 3号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 4号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 5号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 6号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 7号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 8号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 9号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 10号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 11号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 12号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 13号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 14号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 15号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 16号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 17号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 18号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 19号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第 20号	農業委員会委員の任命の件	8月7日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長（小浦宗光）は可否同数以外は採決に加わらない。

議会を傍聴してみませんか!

平成29年 第4回定例会の日程(予定)

※日程等に変更がある場合もあります
※お気軽にお越しください。傍聴に際し、手話通訳が必要な方は、福祉課へお申込みください。
☎055-278-1691 FAX.055-276-2113

月	日(曜日)	時間	内容
12	5(火)	午前10時～	本会議(初日)
	6(水)	午前9時～	建設経済常任委員会
		午後1時30分～	厚生環境常任委員会
	7(木)	午前9時～	総務教育常任委員会
	11(月)	午前10時～	本会議(採決・代表質問)
	12(火)	午前10時～	本会議(代表質問・一般質問)
	13(水)	午前10時～	本会議(一般質問)
	14(木)	午前10時～	本会議(一般質問・採決等)

詳しくは

市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。
TEL (055) 278-1673
ホームページアドレス
http://www.kai-shigikai.jp

甲斐市議会
検索
甲斐市議会
検索してください

編集後記

☆長い歴史の中で築かれてきた地域社会は、そこに暮らす人たちの支え合いにより絆を深めた文化がありました。古き良き時代の温かさをもう一度取り戻すため、その一歩を一緒に歩んでみませんか、期待しています。

☆甲斐市議会では議会だよりのホームページ、議会のインターネット中継・録画など、市議会の活動に少しでも市民の皆様が興味を持っていただけるよう議会広報常任委員会では日々研鑽しております。

今後「身近で開かれた議会」の内容を出来る限り、わかりやすくお伝えしたいと思っておりますので、ご意見ご感想をお寄せ下さい。

【山本 今朝雄 委員長記】

市民の声



最近気になること

保坂恵子
[榎西区]

最近気になることと言えば、国会議員や市長・市議の言動や不祥事です。

そんな中で、甲斐市議会の一般質問を傍聴する機会があり、議員さんの質問に対し、市長・管理職の方々の誠実な答弁に、真摯な態度が伺えました。市政を任された者として、強い意志と責任感を持ち不正のない信頼のおける施策で明るい住み良い街づくりをお願い致します。

先日は、北朝鮮から弾道ミサイルの発射があり、日本上空通過、全国瞬時警報システム(Jアラート)が作動し、北海道から北関東・信越まで広範囲に非難を呼びかけました。度重なるJアラートの警報に、多くの方は楽観視していました。私もその一人で静観してテレビを見ていました。この非常時に、身を守る素早い行動がとれるだろうか心配になりました。

また近年は、台風も巨大化したり、ゲリラ豪雨による災害も各地で起きています。幸いにもまだ甲斐市には、大きな被害は発生していませんが、いつでもどこでも起こりうる災害に防災意識と普段の心掛けが重要です。

斯く言う私は、対岸の火事と思い防災訓練も上っ面の参加でした。

「備えあれば憂いなし」と、今からいざという時に焦らず柔軟な対応をする意識改革に努めたいと思いました。



議会傍聴記

若尾孝行
[万才1区]

私は、甲斐市聴覚障害者協会会長を務めております。聴覚障がい者は声によるコミュニケーションと音声での情報を知ることが困難です。ですから、議会を傍聴するときには事前に市の福祉課に手話通訳の派遣をお願いし、当日、市議会傍聴席で手話通訳を介して内容を理解することができます。

私が、初めて傍聴したのは平成25年、2回目は平成26年10月の市議会最終日でした。その日は、私たちの大切な言語である手話に関する「手話言語法(仮称)の早期実現を求める請願書」の採決を見届けました。3回目の傍聴となる今年9月14日は、傍聴席に座ると保坂市長を始め、市議員の方々から手話で挨拶を受けました。手話と聴覚障がい者に対する理解が広がってきたと感じています。

今回は、一般質問「災害弱者への支援について」を傍聴しました。災害が起きたときは誰もが被害を受けます。障がい者にとって必要な支援を受けるためには、日頃から障がいのある、なしに関係なく地域で暮らす住民として災害に対する備えについて確認し、話し合うことが大切だと感じました。

聴覚障がいのある私も甲斐市民の一人です。誰もが暮らしやすい甲斐市づくりに貢献出来たらと考えています。

引越しのお手伝い致します

不用品の買取・回収・販売

★ゴミの片付け・遺品整理も致します。

リサイクル 登美の坂

甲斐市龍地 88-1 (年中無休)
☎0551-28-6262

出張回収にも伺います！お気軽にお電話ください。

有
料
広
告

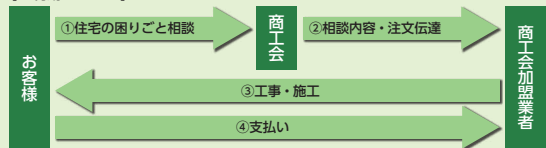
甲斐市商工会かいてき住まいの応援団

信頼・安心の地元会員業者が「かいてき住まいづくり」を応援します。
「住まいに関する困りごと」のご相談に応じます。

【ご相談・施工例】

○住宅新築 ○内装・インテリア・床・畳 ○トイレ・台所・浴室・水周り ○電気工事 ○上下水道・外構工事 ○耐震補強・屋根・外壁塗装工事 ○エクステリア・造園工事 ○太陽光システム など

【ご利用イメージ】



甲斐市商工会
<http://www.kai-shokokai.jp>

甲斐市篠原2710-1
TEL 055-276-2385
甲斐市商工会

議会広報常任委員会

委員長	松井 豊	委員	五味 武彦
副委員長	保坂 芳子	委員	清水 正二
委員	滝川 美幸	委員	山本 今朝雄

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)
HPアドレス <http://www.kai-shigikai.jp/>